

平成31年白川町議会第1回定例会会議録（第4日）

1. 応招年月日 平成31年3月15日（金）午後3時00分 白川町役場 議場

2. 本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名者の指名

日程第2 議第2号 平成31年度白川町一般会計予算

議第3号 平成31年度白川町国民健康保険特別会計予算

議第4号 平成31年度白川町簡易水道特別会計予算

議第5号 平成31年度白川町地域振興券交付事業特別会計  
予算

議第6号 平成31年度白川町介護保険特別会計予算

議第7号 平成31年度白川町後期高齢者医療特別会計予算

日程第3 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることにつ  
いて

日程第4 閉会中における議会運営委員会の継続調査について

3. 出席議員 1番 藤井宏之君、 2番 佐伯好典君、 3番 梅田みつよ君、  
4番 服部圭子君、 5番 今井昌平君、 6番 嶋田有康君、  
7番 渡邊昌俊君、 8番 安江孝弘君、 9番 細江茂樹君

4. 欠席議員 なし（全員出席）

5. 説明のために出席した者の職氏名

町長	横家敏昭君、	副町長	佐藤滋君、
教育長	鈴木雅史君、	総務課長	佐伯正貴君、
企画課長	安江章君、	町民課長	安江文郎君、
保健福祉課長	田口裕和君、	農林課長	三宅正仁君、
建設環境課長	藤井勝則君、	教育課長	藤井寿弘君、
会計管理者	藤井充宏君		

6. 職務のために出席した者

事務局長	杉山哉史君、	書記	藤井沙耶香君
書記	今井由美君		

7. 会議の経過

（議長 9番 細江茂樹君）

○ 議長 皆さん、こんにちは。議員の方は先ほどは白北小学校の方、ちょっと現場を見ていただきまして、本当にありがとうございます。

また、この定例会の方ですけども、3月1日から開始しまして、今日が最後ということでございます。その中でですね、本当に来年度予算について皆

さんと一緒になって、しっかり協議してきたつもりでございます。それを執行部の方もしっかり執行していただきたいなと思っておりますので、よろしくをお願いします。

なお、本日の会議中、広報担当職員による写真撮影を許可しておりますので、ご承知おきください。

○ 議 長 ただいまの出席議員は全員であります。よって会議は成立しました。

○ 議 長 ただいまから本日の会議を開きます。

◇日程第1 会議録署名者の指名

○ 議 長 日程第1「会議録署名者の指名」を行います。

○ 議 長 会議録署名者は、白川町議会会議規則第119条の規定により、議長において、7番 渡邊昌俊君、8番 安江孝弘君を指名します。

◇日程第2 議第2号 平成31年度白川町一般会計予算

議第3号 平成31年度白川町国民健康保険特別会計予算

議第4号 平成31年度白川町簡易水道特別会計予算

議第5号 平成31年度白川町地域振興券交付事業特別会計予算

議第6号 平成31年度白川町介護保険特別会計予算

議第7号 平成31年度白川町後期高齢者医療特別会計予算

○ 議 長 日程第2 議第2号「平成31年度白川町一般会計予算」、議第3号「平成31年度白川町国民健康保険特別会計予算」、議第4号「平成31年度白川町簡易水道特別会計予算」、議第5号「平成31年度白川町地域振興券交付事業特別会計予算」、議第6号「平成31年度白川町介護保険特別会計予算」、議第7号「平成31年度白川町後期高齢者医療特別会計予算」、以上6件については、去る3月8日の本会議において、予算審査常任委員会にその審査を付託しておりますので、委員会の審査結果について、委員長の報告を求めます。

予算審査常任委員会委員長 服部圭子君。

(予算審査常任委員会委員長 服部圭子君 登壇)

○ 予算審査常任委員長 白川町議会予算審査常任委員会議案審査報告をいたします。

予算審査常任委員会に付託された、平成31年度白川町一般会計予算、平成31年度白川町国民健康保険特別会計予算、平成31年度白川町簡易水道特別会計予算、平成31年度白川町地域振興券交付事業特別会計予算、平成31年度白川町介護保険特別会計予算及び平成31年度白川町後期高齢者医療特別会計予算について、審査の結果を報告いたします。

本委員会は、3月11日から13日の3日間にわたり、執行部から詳細な

説明を受け、活発かつ慎重な審議を行った結果、一般会計予算については賛成多数、5つの特別会計予算については委員全員の賛成をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

本町の当初予算は、一般会計58億円で前年当初対比3.5%減、5つの特別会計合計は27億7,560万円で7.7%減、総額では85億7,560万円となり4.9%の減となっています。依然として少子高齢化や人口減少、農林業の低迷など、中山間地域における課題が山積する中、引き続き、移住定住・交流対策や農林業の振興、子育て支援等に対する積極的な取り組みが期待されます。また、本町の最大かつ喫緊の課題ともいえる学校統合や校舎改築、さらには役場新庁舎建設に対しても、早急に方向性を示されるようお願いするものです。

新年度の事業の実施に当たっては、審議の中で出されました意見や提案について十分検討するとともに、町民の参画を促し、対話と協働の場を持ちながら、最小の経費で最大の効果を上げられるよう、効果的かつ効率的に推進されるようお願いいたします。詳細につきましては、議長に提出しました報告書によりご承知願うこととし、次の7点の審査意見を付して審査報告といたします。

#### 審 査 意 見

1 庁舎の改築と小中学校の再編、中学校の改築は、本町の最大かつ喫緊の課題であり密接に関連している。町長の強力なリーダーシップにより、スピード感を持って進められたい。

2 社会全般でICTの活用が進む中、本町においてはその活用や情報発信能力の低さを感じられる。あらゆる事業において、様々な手段を用いた住民サービスと情報発信の向上に努められたい。

3 新しい公共交通体制が整備され、その利便性に対する町民の期待は大きい。新たに検討される福祉有償運送制度と合わせて、より一層の効率的な運行と町民の利便性の向上に努められたい。

4 移住定住対策については年々強化され効果が表れており、さらなる効果に期待するとともに、町営住宅の整備や改修、中古住宅のリフォーム、再利用などの住宅政策にも努力されたい。

5 施設の維持管理、運営等に関する指定管理料については、予算の範囲内で適正な支出に心がけられたい。

6 人口減少に歯止めがかからず少子高齢化が進み、町内産業の衰退が懸念される。農林業に対する支援と共に、小規模事業所に対する支援にも注力されたい。

7 森林環境税が創設され森林の適正な管理と林業の振興が望まれる。林業関係団体等との連携を密にし、林業従事者の確保、育成について一層努力されたい。

以上を申し述べまして、予算審査常任委員会の議案審査報告とさせていただきます。

○ 議長 委員長に対する質疑は省略し、討論を行います。

まず、本案に対して反対の討論を許します。

8番 安江孝弘君。

(8番 安江孝弘君)

○ 8番 ただ今、議長さんのお許しをいただきましたので、平成31年3月1日開会、平成31年の白川町第1回定例会提出の予算書案に対する反対討論をやらさせていただきます。

私は本議会に上程されました諸議案のうち、5つの特別会計を除く議第2号 平成31年度白川町一般会計予算に反対し、討論を行います。

議第2号 平成31年度一般会計予算中、農林水産業費に関する予算、商工に関する予算、教育費に関する予算について、これまでの私の提案や、町長の提案説明が反映されているとは思えない予算編成であると思われることから、このまま認めるわけにはまいりませんので、それを含めて一般会計予算に反対をいたします。また、私が今までさせていただきました一般質問を含め、指摘を合わせてさせていただくなら、一般会計予算に反対の立場から以下、討論を行います。

まず、平成31年度一般会計予算では、前年度予算をそのままにしているかのような予算の編成をされていること。そこには地域の主権、創造のもとに我が町はこう行くという哲学的が全く欠如しているような予算であることを、総論的に指摘をいたします。

それでは、具体的に反論を申し上げます。①茶業振興事業費に対する予算に反対をいたします。まず茶業振興予算中、白川町販売開拓事業として、1千万円が計上されています。しかしながら、前年度の予算と比較し、200万円も少ない額であり、町長のお茶の販売不振に対し、国内販売は見直し、あるいは開拓中で、販路拡大、新商品の開発並びに販売促進など、事業実施すると明言されておられますが、事業概要を拝見しても、前年通りの内容で、国内販路開拓に関する目新しい販売進路の関わる事業は見当たりません。そのようなことで特産品として白川町振興や経営に苦しんでおられるお茶農家や、茶生産組合に対してどう対処されるのか。

②林業整備促進事業に対する予算に反対をいたします。次に林業整備促

進事業の予算について、総額9千万円超える予算であり、前年比として4千万円も増えており、森林業明確化や深刻な問題となっております林業後継者や従事者の確保問題を解決するよう編成された予算ではありますが、実態は確かに林業明確化に対し900万円増とはなっておりますけれども、間伐材全般、搬出400万円の額と測量に500万円、そして肝心の林業後継者や従事者の確保問題の解決には260万円の計上のみとなっております、1,200万円を超える大半の交付金は、地元基金の積立ての予算であり、これでは町長の提案説明と大きく違っており、本当に林業後継者や従事者の確保問題を解決するとして、林業環境譲与税への使途について検討されたのか疑問が残るものであります。

③道の駅施設管理事業費に対する予算に反対いたします。そして道の駅施設管理予算については、一般議案のおりにも質問させていただきましたが、前年度にして毎年1千万円づつの予算上であり、まずは温泉利用者は3年連続して下落の傾向であり、収益も当然下がっている中、指定管理料は300万円を上乗せして、年間800万円、これは温泉井戸の更新等の経費も含めて考えれば、10年間で1億円程度かかるものと考えます。町長の提案説明では、厳しい経営が続くピアチェーレでは、職員の意識改革、よいいち美濃白川の連帯、新商品開発などの経営改善を進めると明言されておられますが、経営指導に関する予算は60万円のみであり、大半は指定管理料の増額分である300万円と施設整備改修補助金の計上であります。私はこれでどうやって利益者の増加、経営の指定管理料が将来的に減額に繋がっていくのか全く理解できないものであります。

④庁舎維持管理及び教育研究推進事業に対する予算に反対をいたします。最後になりますが、私は以前から一般質問させていただいております新庁舎建設問題、町内3中学校の統合について、総務費 庁舎維持管理費については、前年500万円程度の予算が計上されており、庁舎建設に関して答えは出ないにしても、検討や研究をなされていたが、新年度予算にはそういった研究費も計上が無く、また研究推進事業においても委員の謝金程度の計上であるだけに、予算であるこの問題は住民の多くが関心を持ち、長期にわたり議論を続けてきた最も大事な課題の1つであると思います。白川町第6次総合計画に盛り込むべき案として捉えられておられるようですが、平成33年度以降への問題を先送りしたかのような予算であると憤りを感じております。全国には、役場庁舎と百貨店を統合したケースや学校と福祉施設を統合したケースもあり、常識とは思われない単独的な建て方から、視点を変えた複合施設との建て方を視野に入れた横の部署

と共に連携をしながら調査研究を継続すべきものと考えます。少子高齢化が進む本町にあって、今後10年先を見据えた時、新庁舎や公共施設、学校場所など考えると、町のコンパクト化や新たな居住区の創設などを最も重要な政策と考えます。

以上をもって、私の反対討論を終わらせていただきます。ありがとうございました。

○ 議 長 あと反対討論はありませんか。

○ 議 長 次に、本案に賛成の討論を許します。

○ 議 長 はい、3番 梅田みつよ君。

(3番 梅田みつよ君 登壇)

○ 3 番 私は、平成31年度白川町一般会計予算並びに各特別会計予算について賛成の立場で討論を行います。

平成31年度は様々な課題を抱かえております。大型の事業展開はないものの、昨年度展開した事業に関する予算のうち、公共交通事業、第三セクター道の駅や加工施設、移住定住事業、関係人口に関わる事業等については、更に発展を望むものであり、新たな各種取り組みに対しての予算については、支援体制をしっかりとりつつ前向きに尽力されたい。義務的経費では現状を維持するもの、修繕が必要なもの、更新が必要なものについて、しっかりと確実に執行され、ハード面、ソフト面でも行政サービスの維持と向上に努められたい。

国は、経済再生と財政健全化に取り組むこととしています。今年10月に消費税引き上げを実施し、少子高齢化に対する社会保障を大きな目的としている中、本町では高校生の医療無償化をはかることとしています。また子育て世代に向けて小児科医師派遣助成金、母子手帳アプリなど、時代のニーズに沿った予算である事も評価したい。また救急医療に関しては、新たに地域救急医療機関に対し二次的医療機関運営のため補助金を出し、町民に対する医療の充実を期待するものであります。

本町の課題である森林整備強化に対する事業の予算は、昨年度森林組合に対して大型機械を購入した森林環境贈与税の交付も受け、今後も整備には大きな期待を示し、評価したい。また、スポーツ活動、伝統振興、ボランティア活動なども、本町にとっては必要不可欠であり、今後も増々活動が活発に行えるための予算を手厚くされた点を評価したい。

教育に関する予算では、ICTの活用推進を含め課題が多い中でも極めて厳選され検討がなされたうえでの計上であることを評価するが、バランスの面でもやや気がかりな点もあります。児童生徒に対する教育では、本

町のできる最前かつ有効なものとなるよう、今後も議論を重ねて慎重に進められたい。以上、賛成討論とします。

○ 議 長

賛成討論。

はい、6番 嶋田有康君。

(6番 嶋田有康君 登壇)

○ 6 番

平成の時代も47日で終わり、5月1日から新元号の時代が始まりますと同時に、天皇陛下が退位され、皇太子徳仁親王殿下が天皇に即位されます。世紀の式典を控えた今日、平成31年度の白川町の予算、一般会計及び5つの特別会計の総予算85億7,560万円と提示されました。昨年対比4.9%減となっています。少子高齢化や人口減少進む中、横家町政の手腕に期待をし、賛成の立場で討論いたします。

事業別に少し申し上げますと、移住定住交流推進事業では、白川町に移住された方が108名となったということは大変喜ばしいことと思います。また、移住交流サポートセンターの法人化に伴い、様々な活動が可能となり、期待するものであります。

地域おこし協力隊事業では、求人募集をしてもなかなか人が集まらない現在、協力隊員9人体制をめざし、農業、林業や道の駅ピアチェーレなど、白川町のまちづくりに活躍してくれることを望むものであります。

地方創生推進事業では、昨年オープンしたよいいち美濃白川が新しい観光産業の中核となるべく、道の駅ピアチェーレと共に、魅力ある施設にしていかなければなりません。計上された予算を有効に使い、新製品や新メニューの開発など、関係職員の一層の墳及を願うものです。

林業施設管理事業では、東濃ひのき白川市場に導入される林業機械グラップル2台と、ラジキヤル1台についても大いに期待いたします。白川町のような急傾斜の山林には、ラジキヤルの活用は有効的と思われます。

簡易水道特別会計では、永年の経年劣化などにより水道管の破裂や損傷などにより漏水が各所におこり、今後においても修繕箇所が増加するものと考えます。多額の維持管理予算が計上されている。有効に活用されることを望むものです。

この外、総体的にきめ細かな予算配分がなされており、町の活性化と福祉を含めた町民生活の向上発展が盛り込まれた予算編成であることを認めるとともに、高く評価し賛成討論といたします。

○ 議 長

討論を終わります。採決します。

議第2号「平成31年度白川町一般会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の

起立を求めます。

(起立全員)

- 議長 起立全員であります。よって、議第2号「平成31年度白川町一般会計予算」は、委員長報告のとおり可決しました。

- 議長 議第3号「平成31年度白川町国民健康保険特別会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立全員)

- 議長 起立全員であります。よって、議第3号「平成31年度白川町国民健康保険特別会計予算」は、委員長報告のとおり可決しました。

- 議長 議第4号「平成31年度白川町簡易水道特別会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立全員)

- 議長 起立全員であります。よって、議第4号「平成31年度白川町簡易水道特別会計予算」は、委員長の報告のとおり可決しました。

- 議長 議第5号「平成31年度白川町地域振興券交付事業特別会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立全員)

- 議長 起立全員であります。よって、議第5号「平成31年度白川町地域振興券交付事業特別会計予算」は、委員長報告のとおり可決しました。

- 議長 議第6号「平成31年度白川町介護保険特別会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立全員)

- 議長 起立全員であります。よって、議第6号「平成31年度白川町介護保険特別会計予算」は、委員長報告のとおり可決しました。

- 議長 議第7号「平成31年度白川町後期高齢者医療特別会計予算」に対する委員長の報告は可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立全員)

- 議長 起立全員であります。よって、議第7号「平成31年度白川町後期高齢者医療特別会計予算」は、委員長報告のとおり可決しました。

◇日程第3 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて



て

- 議 長 日程第3 諮問第1号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」を議題とします。  
説明を求めます。町長。  
(町長 横家敏昭君 登壇)
- 町 長 諮問第1号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」、議案及び提案説明を朗読し、説明した。
- 議 長 説明が終わりました。お諮りします。本件は、人事案件でありますので、この際、質疑、討論を省略し、ただちに採決したいと思います。  
これにご異議ありませんか。  
(「異議なし」の声あり)
- 議 長 ご異議なしと認めます。よって、質疑、討論を省略し、ただちに採決します。  
諮問第1号について、適任との意見を答申することに賛成の諸君の起立を求めます。  
(起立全員)
- 議 長 起立全員であります。よって、諮問第1号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」は、適任として答申することに決定しました。  
◇日程第4 閉会中における議会運営委員会の継続調査について
- 議 長 日程第4「閉会中における議会運営委員会の継続調査について」を議題とします。  
議会運営委員会から所管事務のうち、白川町議会会議規則第75条の規定によって、お手元に配布しました申し出書のとおり、閉会中における継続調査の申し出があります。
- 議 長 お諮りします。  
委員長から申し出のとおり、閉会中における継続調査とすることにご異議ございませんか。  
(「異議なし」の声あり)
- 議 長 ご異議なしと認めます。  
よって、委員長から申し出のとおり、閉会中における継続調査とすることに決しました。
- 議 長 以上をもって、本定例会に付議された案件は全て議了しました。
- 議 長 お諮りします。  
今期定例会は、本日をもって閉会したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

- 議 長      ご異議なしと認めます。よって本定例会は本日をもって閉会とします。  
                  ここで、町長から発言の許可を求められていますので、これを許します。  
                  町長。

(町長 横家敏昭君 登壇)

- 町 長      改めて御礼申し上げるわけですが、本定例会に提出いたしました諸議案につきまして、ご賛同いただきました。本当にありがとうございます。その間いろんな意見をいただいた訳でございますし、反対のご意見もいただいたところでございますけれども、反対のご意見につきましても謙虚に反省をしながら進めて参りたいというふうに思っておりますので、議員の皆様方のご協力を更にお願ひ申し上げるものでございます。

先般、委員会の中でちょっとお話をさせていただきましたんですけれども、私どもが議員をやっておりました時の議会の役目というのが、チェック機関だというふうことを全面的に打ちだしておったわけですが、今の状況、いろんな形で聞いてますと、そういう時代は済んできたんじゃないかなということを認識したわけでございます。と申しますのは、いわゆる議会が議決機関としての重要性ということを表に出す必要があるんじゃないかということでございました。条例を制定したり、組長や職員は勿論のこと、住民等にも一定の行動だとかそういった法律によって規制をかけるわけですが、そういう意味合いから一つは政策創造機関だというふうに言われております。いわゆる新しい法律を作ってそういったものに進んでいく必要があるということですし、もう一つは、職員に住民等の幸福の最大化を希求して積極的に行動をさせる、いわゆる職員行動創生機関だというふうに言われております。私共も含めて職員にそういった叱咤激励をいただく、そしてどういう方向にすべきだというような、そんなお話を指導していただく機関でもあるというふうに思っております。

そして、職員ばかりではなく特に地方議員全体の役目として、国会議員に対していろんな要望していく。こういう法律を作ってほしいとか、そういう政策擁護をしていく、いわば国会議員を作り上げていく機関だというふうにも言われておるわけですが、そんな3つのことを気が付かせていただいたわけですが、今日午前中ではございましたけれども、あすなる農業塾の終了式というのがございまして、3人が新たに終了したわけですが、そのうち1人の方がこの春から地元で、地元でといいますか移住して来てくれて農業についてくれるという話でございますし、それから来年度につきましてもこれはうちと東白川村と2つの町村でやっとなるわけで

すけども、3人程受講をしてくれるということですが、残念ながら町内ではまだなくて、東白川の方でそういう状況になってきておるということで、これも大変ありがたいことですし、またこの議会中、佐見地区においてファーム佐見という大きな組織ができました。これは今まであります集落営農の佐見地区の組合が合併をいたしまして、組合員もおおかた200名、そして面積が68haという大きな事業体になりました。その事業は何をするかということでございますけども、農業は無論のことでございますけれども、規約の中に林業も取り入れていきたいですし、林業の担い手にもなっていただきたいということでございます。またその中で私どもが希望しますのは、ただ農業とか林業じゃなくて、住民の生活に直結するような事業にも是非手がけていただきたいというような、そんなあいさつをさせていただいたわけです。佐見ファームそのものがおおかた行政であるというくらいのものであったらいいなというようなそんなことがございましたので、報告を申し上げましてお礼のあいさつに代えさせていただきます。本当にありがとうございました。

○ 議長 長 長期間にわたって協議していただきましてありがとうございました。

これをもって、平成31年白川町議会第1回定例会を閉会します。どうもご苦勞様でございました。（午後3時35分 了）

上記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

議 員

議 員